



令和7（2025）年度
みなとみらい Super Big Band

活動報告書

令和8年6月

主催：横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
協力：一般社団法人横浜 JAZZ 協会
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業
[地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業] | 独立行政法人日本芸術文化振興会

■概要

みなとみらい Super Big Band は 2013 年に熱帯 JAZZ 楽団のサポートを受け、横浜みなとみらいホールで結成した中高生によるジュニア・ビッグバンドです。日本の JAZZ 発祥の地である横浜で青少年が JAZZ に触れる機会を創出し、地域の文化資源を継承し振興することを目的に活動しています。練習は週 1 回のペースで行い、横浜みなとみらいホール主催の音楽イベントや、横濱ジャズプロムナード等の市内のイベントにも出演し演奏活動を行っています。結成より 10 年余りを経て卒業生からプロが生まれるなど横浜みなとみらいホールのフランチャイズバンドとしての存在感を示しています。令和 7 (2025) 年度 (2025 年 4 月～2026 年 3 月) の活動を報告します。

■練習・会場

横浜みなとみらいホールリハーサル室を中心に練習を実施。パート練習・合奏を中心に練習を進めました。また、週 1 回の通常練習とは別に、メンバーの希望により平日練習を実施。平日練習は強制ではなくメンバーの自主性に任せ、個人練習やパート練習、コンボの練習などを行いました。

通常練習日程 (計 47 回) : 4 月 6 日、12 日、20 日、27 日、5 月 3 日、11 日、17 日、25 日、6 月 7 日、15 日、22 日、28 日、7 月 6 日、12 日、20 日、23 日、8 月 3 日、16 日、31 日、9 月 7 日、15 日、21 日、27 日、10 月 4 日、11 日、18 日、26 日、11 月 1 日、16 日、23 日、29 日、12 月 6 日、14 日、20 日、27 日、1 月 10 日、18 日、25 日、31 日、2 月 14 日、15 日、21 日、28 日、3 月 8 日、14 日、22 日、29 日

■講師

青木タイセイ (熱帯 JAZZ 楽団トロンボーン奏者)

具 理然 (Lowland Jazz トランペット奏者)

中林俊也 (みなとみらい Super Big Band OB サックス奏者)

ひごたくみ (みなとみらい Super Big Band OB パーカッション奏者)

■メンバー 53 名 (途中退団者含む)

パート	学年	人数	パート	学年	人数
アルトサックス	高校3年生	3	トロンボーン	高校3年生	1
	高校2年生	2		高校2年生	2
	高校1年生	2		高校1年生	4
	中学2年生	1		中学3年生	2
テナーサックス	高校2年生	1	ピアノ	高校3年生	2
	高校1年生	3		高校2年生	2
	中学3年生	1		高校1年生	1
バリトンサックス	高校1年生	1	パーカッション	中学1年生	1
	中学3年生	1		中学2年生	1
トランペット	高校3年生	3	ギター	中学1年生	1
	高校1年生	4		高校1年生	1
	中学3年生	2	ベース	高校1年生	1
	中学2年生	1		中学2年生	2
	中学1年生	2	ドラム	高校2年生	1
		中学2年生		4	

【幹部】

リーダー3名 (トランペット、アルトサックス、トロンボーン)

バンドマスター1名 (トランペット)

パートリーダー4名 (トランペット、アルトサックス、トロンボーン、ドラム)

■ コンサート・イベント

公演名：みなとみらい Super Big Band コンサート

日時：2025年8月10日（日）16:00～16:50 横浜みなとみらいホール 大ホール

全席自由、無料

曲目：Machete / 森村 献

ルパン三世のテーマ / 大野雄二 (編曲：赤塚謙一)

We Are Confidenceman / fox capture plan

Moonlight Serenade / Glenn Miller

Star Dust / Hoagy Carmichael, Mitchell Parish (編曲：Glenn Miller)

Sing, Sing, Sing / Louis Prima (編曲：Jeff Hest)

Samba Del Gringo / Gordon Goodwin

アンコール：September / MauriceWhite、AlMcKay、AlleeWillis

入場者数：1,041人



振り返り：4月から7月にかけて16名が新規加入し、総勢43名のメンバーが出演しました。「ルパン三世のテーマ」やドラマ主題歌「We Are Confidence Man」などの広く知られている楽曲に加え、バラード「Moonlight Serenade」やラテン曲「Samba Del Gringo」など、全体のバランスを意識した多彩なプログラムを披露しました。当日の入場者数は1,000人を超えました。開催日時に来場のしやすさに加え、メンバー数の増加やメンバーによるSNSでの積極的な発信など、複数の要因が重なった結果と考えられ、活動の認知度向上を実感できる演奏会となりました。

来場者アンケート：回収枚数：63枚（WEB回答：43）

満足度98%（満足89%、やや満足8%）

感想（抜粋）

- ・MCで会場を盛りあげようとしている姿勢で良かった。
- ・たのしすぎてこうふんしたかったけれど、はずかしくてむりでした。（5才）
- ・ジュニア・ビッグバンドの存在を今回初めて知りました。これまでは学生や大人による編成のサウンドしか聞いていませんでしたので、実に若々しく、将来に期待できる中高生に感激しました。今後も、機会を得て是非、拝聴したいと思います。ありがとうございました。

- ・中高生のパワーが溢れんばかりでした。プロにはない若い力が魅力的でした。3月には、さらに成長されていると思います。
- ・いつも楽しみにしています。中・高生のパワー溢れる音楽に元気をもらえます。今後も活動が楽しみです。新メンバーが増え活気あふれる様子が音から伝わってくるようです。今回も上手でした！
- ・今までなかなか機会がなく、今回初めて伺いました。アクセスもよく座席も見やすく快適でした。そして何より、みなとみらい Super Big Band のみなさんの生き生きとした演奏がとても楽しかったです！時間があっという間に過ぎてしまい、もう少し聴いていたかったです。同行した両親(80代)も、とても楽しい時間を過ごすことができたようで、夕飯を囲みながらみんなで感想をたくさん語り合いました。早くも次回が楽しみです！
- ・子供の活動を応援していて良い取り組みだと思います。
- ・ソロの演奏が素晴らしかったです。トランペットソリスト用のマイクの音量を小さめに設定しておくと思いしました。

イベント名：横浜 JAZZ PROMENADE 街角ライブ

みなとみらい Super Big Band 出演

2025年10月12日（日）12:00～12:40 クイーンズサークル横浜1階 クイーンズサークル

観覧自由・無料 主催：横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会、共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局

曲目：Getaway / Bernard Taylor

Moonlight Serenade / Glenn Miller

Sing, Sing, Sing / Louis Prima (編曲：Jeff Hest)

横浜市歌 / 南 能衛 (編曲：本澤なおゆき)

アンコール：September / MauriceWhite、AlMcKay、AlleeWillis

※金沢ジュニア・ジャズ・オーケストラ JAZZ-21 共演

入場者数：300人



振り返り：横浜ジャズ100年を記念してジャズアレンジされた「横浜市歌 JAZZPRO 2025 Ver.」が街角ライブでの指定演奏曲となっており、7月から練習に取り組みました。金沢 JAZZ STREET の参加などを通じて交流のある金沢ジュニア・ジャズ・オーケストラ JAZZ-21 とアンコール曲で共演し、それぞれのメンバーがソロを披露するなど、活気あるステージになりました。

イベント名：桜木町駅前広場 グリーンフェスティバル

みなとみらい Super Big Band 出演

2025年11月2日（日）13:00～13:40 桜木町駅前広場

観覧自由・無料 主催：桜木町駅前広場活性化委員会、共催：横浜市都市整備局

曲目：Getaway / Bernard Taylor

Moonlight Serenade / Glenn Miller

Sing, Sing, Sing / Louis Prima (編曲：Jeff Hest)

ルパン三世のテーマ / 大野雄二 (編曲：赤塚謙一)

Samba Del Gringo / Gordon Goodwin

アンコール：September / Maurice White、Al McKay、Allee Willis

入場者数：100人



振り返り：JR 桜木町駅前広場空間を活用した実証実験イベントに出演しました。会場には芝生エリアが設けられたほか、マルシェやキッチンカーの出店、GREEN×EXPO 2027 のフォトスポット設置などがあり、多くの来場者でにぎわいました。当日は晴天に恵まれましたが、演奏中に風が強まり、譜面台が倒れ、楽譜が風で飛ばされる場面もありました。そのような状況でも最後まで落ち着いて演奏を披露しました。芝生エリアでくつろぎながら鑑賞される方や、通りがかりに足を止めてくださる方も多く、駅前広場というオープンスペースならではの環境の中で、幅広い方々に鑑賞していただき、活動を周知する機会となりました。

公演名：挾間美帆 公開ワークショップ Miho meets みなとみらい Super Big Band

日時：2026年1月27日（火）18:30～20:15 横浜みなとみらいホール 大ホール

全席自由、一般500円、高校生以下無料 協力：武井企画

曲目：Mimi's March / 挾間美帆

As Always / 挾間美帆

入場者数：221人



振り返り： 第71回横浜文化賞 文化・芸術奨励賞を受賞し、世界的に活躍するジャズ作曲家・指揮者の挟間美帆氏による公開ワークショップを実施しました。ワークショップでは、挟間美帆作曲の2曲に取り組み、作曲者本人から直接指導を受けました。楽曲表現に関するアドバイスや、演奏時に意識すべきポイントなど、作曲者ならではの具体的な指導を受けることで、ワークショップの進行とともに演奏の変化や成長を実感することができました。参加したメンバーにとっても大きな刺激となり、ワークショップで取り組んだ楽曲を3月の演奏会で披露したいという意欲の高まりにもつながりました。

来場者アンケート：回収枚数：31枚（WEB回答：5）

満足度 78%（満足 67%、やや満足 11%）

感想（抜粋）

- ・JAZZを演奏する身として、とてもタメになりました！指示もわかりやすく、来て良かったと思いました。
- ・企画（著名作曲家x若い才能）が最高でした。大変楽しませて頂きました。
- ・音量が良いホールなので、ワークショップの時説明者の声がわけて聞きづらい。

・ワークショップのオーディエンスとしてとても興味深く楽しむことができました。挟間さんのお話もとても優れた内容で、それに呼応してビッグバンドの皆さんの協力もとても立派でした。

公演名：みなとみらい Super Big Band コンサート

日時：2026年3月12日（木）18:30～20:15 横浜みなとみらいホール 大ホール

全席自由、無料

曲目：SPAIN / Chick Corea, Joaquin Rodrigo

It's Oh, So Nice / Sammy Nestico

A NIGHT IN TUNISIA / Dizzy Gillespie, Frank Paparelli

【高校3年生中心バンド】メドレー Machete～OBATALA、MARGUARITE～THE JAZZ POLICE

I GOT RHYTHM / George Gershwin

IN A SENTIMENTAL MOOD / Duke Ellington

SUNNY / Bobby Hebb

Getaway / Neal Hefty

Mimi's March / 挟間美帆

Like Thunder / Ryan Haines

アンコール：September / Maurice White、Al McKay、Allee Willis

入場者数：512人



©藤本史昭



©藤本史昭

振り返り：メンバーの増加に伴い、本演奏会に向けてレギュラーとベーシックの2チーム編成で活動し、それぞれのレベルに応じた楽曲に取り組みました。ベーシックは基礎的な技術を学べる楽曲を中心に演奏し、レギュラーは難易度の高い楽曲にも挑戦しました。また、本演奏会をもって卒業する高校3年生を中心としたメンバーが、過去の演奏会で披露した楽曲4曲のメドレーを披露しました。メンバー紹介では、キャッチフレーズを交えた紹介を行い、それぞれの個性が伝わる内容が好評を得ました。さらに、1月の公開ワークショップで指導を受けた挟間美帆氏作曲の楽曲も披露し、成長を感じられる演奏会となりました。

来場者アンケート：回収枚数：58枚（WEB回答：20）

満足度93%（満足85%、やや満足8%）

感想（抜粋）

- ・恵まれた環境の中で若い人材が成長している姿に嬉しく思いました。ぜひこれからも活躍してほしいと思います。
- ・演奏も素晴らしいものでしたが司会が曲の説明など大変よかったです。来年もまた聴きにきたいと思いました。ありがとう！
- ・プロも出している中々のバンドですね！公演前はあまり期待していなかったのですが、期待値が上がったネ！
- ・演奏もホールも素晴らしいのに、音響のせいかたまに聴き苦しい。
- ・若さ溢れる音で元気をもらい、曲紹介にも工夫があってとても楽しかったです。高校時代にこのバンドがあったら参加したかった。また機会があれば聴かせていただきます。ホールは初めての利用でしたが、清潔感があり、座りやすい椅子でした。ありがとうございました。

■金沢遠征

2025年9月14日（日）～9月15日（月祝）

「金沢 JAZZ STREET 2025」（主催：金沢 JAZZ STREET 実行委員会）参加

メンバー有志参加22名（トランペット6名、アルトサックス3名、テナーサックス2名、トロンボーン2名、ギター1名、ベース2名、ドラム3名、ピアノ2名、パーカッション1名）、講師1名（青木タイセイ）、ホールスタッフ2名（藤井聡子、三浦礼衣）、添乗員1名（株式会社エイチ・アイ・エス委託）
宿泊先：東横 INN 金沢兼六園香林坊（石川県金沢市香林坊 2-4-28）

イベント名：まちかどジャズライブ

みなとみらい Super Big Band 出演

日時：2025年9月14日（日）14:00-14:40 いしかわ四高記念公園（石川県金沢市広坂2丁目）

観覧自由、無料

曲目：Samba Del Gringo / Gordon Goodwin

Moonlight Serenade / Glenn Miller

ルパン三世のテーマ / 大野雄二（編曲：赤塚謙一）

Sing, Sing, Sing / Louis Prima（編曲：Jeff Hest）

アンコール：September / MauriceWhite、AlMcKay、AlleeWillis



イベント名：ダニー・マッキヤスリン先生のジュニアわくわくワークショップ

みなとみらい Super Big Band 受講

日時：2025年9月14日（日）17:00-18:00 北國新聞赤羽ホール（石川県金沢市南町2番1号）

観覧自由、無料

曲目：ルパン三世のテーマ / 大野雄二（編曲：赤塚謙一）



イベント名：ジュニア・ジャズ・フェスティバル

みなとみらい Super Big Band 出演

日時：2025年9月15日（月祝）14:30-15:00 金沢市文化ホール（金沢市高岡町15番1号）

観覧自由、無料

曲目：Sing, Sing, Sing / Louis Prima（編曲：Jeff Hest）

Moonlight Serenade / Glenn Miller

ルパン三世のテーマ / 大野雄二（編曲：赤塚謙一）

アンコール：September / Maurice White、Al McKay、Allee Willis



振り返り：1日目は、到着後に希望者による観光を行った後、いしかわ四高記念公園で開催された「まちかどジャズライブ」に出演しました。今回初めて金沢遠征に参加するメンバーも多く、最初は緊張した様子が見られましたが、演奏を重ねる中で徐々にリラックスし、楽しみながら演奏する様子が見られました。その後、北國新聞赤羽ホールにて、サクソ奏者のダニー・マッキヤスリン氏による「ルパン三世のテーマ」のワークショップを受講しました。真剣な表情で指導に耳を傾けるメンバーの姿が印象的でした。

た。2日目は、金沢市文化ホールで開催された「ジュニア・ジャズ・フェスティバル」に参加しました。演奏披露のほか、同世代のバンドの演奏を鑑賞する中で、「レベルの差を実感し、悔しかった」という感想も聞かれるなど、メンバーにとって大きな刺激と学びを得る貴重な機会となりました。

■活動振り返り

メンバーアンケート

感想（抜粋）

- ・MCを務め、話すことが楽しいと思えた。
- ・準備片付けや人間関係、講師の方々にアドバイスをもらうことを通して積極性の大切さを知った。
- ・楽器の技術だけでなく、人間性やチームでの協調性において成長出来たと思います。
- ・自分ひとりで楽しむのではなく、周りと一緒に楽しめて刺激しあえるようになったなと思います。
- ・楽器の音色が改善されたと感じる。
- ・発表会の演奏を聞いて成長したと思う。自分から進んで練習しようと思うようになった。
- ・人として成長できた。
- ・周囲と合わせること、楽譜を読むこと、色々な曲を知ること、などが出来るようになった。
- ・ジャズというものが初めてだったので、新しいジャンルに触れることができ、とても楽しかったです。

講師振り返り

大きく2つの点として、一つはベーシックチームとレギュラーチームのグループに分けて練習を行いました。メンバーそれぞれのスキルに合わせた楽曲で合奏に参加できる機会が増えたと思います。もう一つは、挟間美帆さんとのワークショップ。挟間さん作編曲の「Mimi's March」はレパートリーとしている楽曲に比べ、ハーモニー、解釈の点で難易度が高い曲でしたが、なんとか完奏することができ、挟間さんからのアドバイスをたくさん受けることができたのは、みなとみらい SuperBigBand にとって大変貴重な体験となりました。その他、最後の演奏会で高校3年生が、バンドのレパートリーから自分達でアレンジ、メドレーにして披露する等、新しい流れも見られました。

青木タイセイ（熱帯 JAZZ 楽団トロンボーン奏者）

このバンドでは私がプロのミュージシャンとして自分が持っている音楽の知識を教えているのは勿論ですが、1人の大人として生徒の自主性や自発性、"生きる力"を育てる手助けになればいいなと思いつつ、指導しております。

今年度のリーダーはバンドを良くするために話し合いをよくする生徒でした。高校3年生なため受験休みなどを鑑みて、3人をリーダーとして任命し、人数も増えたことで新しい試みもありましたが、対話を重ねてスムーズなバンド運営をしてくれました。

人と接することや目標に向かって行くこと。音楽を通して終わりのない道を考えていくことが、今後も皆の"生きる力"になるよう私も考え続けようと思います。

具 理然（講師・Lowland Jazz トランペット奏者）

担当者振り返り

令和 7 (2025) 年度は新規入会者が多く、最多 53 名が在籍しました。人数の増加に伴い、楽器経験年数や演奏レベル、練習参加頻度などに差が生じ、年度途中から全員で同じ楽曲に取り組むことが難しい状況になりました。講師、リーダー、ホールスタッフで協議を行い、年度後半はレギュラーとベーシックの 2 チーム編成で活動することとしました。その結果、ベーシックは基礎的な楽曲にじっくり取り組むことができ、メインの演奏やソロを担当する機会が少なかったメンバーの活躍の場を増やすことができました。レギュラーは、より高度な楽曲に挑戦し、それぞれのレベルに応じた活動につながりました。その一方で、ベーシックの一部メンバーにモチベーションの低下や退団が見られるなど、課題も残る結果となりました。全体を通しては、2 回の定期演奏会をはじめ、横浜ジャズプロムナードや桜木町グリーンフェスティバルのイベント出演、公開ワークショップの実施など、幅広い活動を行いました。リーダー 3 名が中心となってメンバーをまとめ、新規入団の多くのメンバーが金沢遠征に参加して交流を深めるなど、さまざまな活動や経験を通して、メンバー同士が協力しながら成長を実感できる一年となりました。

事業企画グループ
チームリーダー 三浦礼衣

みなとみらい Super Big Band はアマチュアの活動であり、個々の実力にはどうしても差があります。それでもリーダーたちの努力と恒例の演奏活動の中で、多くの音楽の成功体験を得たのだと思いますし、今年の定期公演を聴くと、演奏のクオリティが高まってきているように感じられます。また、音楽専門施設として、旬のジャズミュージシャンから多くの音楽的な刺激を若い皆さんに受けて欲しいと考えています。令和 7 (2025) 年度の活動でスペシャルなことは挟間美帆さんを公開ワークショップにお呼びすることでした。2025 年のグラミー賞にもノミネートされる本当にいま旬のミュージシャンであり、少しさかのぼれば、横浜みなとみらいホールリニューアルの 2022 年には新作管弦楽曲をお願いし、さらに前には現代作曲家シリーズ (Just Composed in Yokohama) で作品委嘱するなど、横浜みなとみらいホールと縁の深いミュージシャンです。実際のワークショップでは、中学生・高校生を前にして、とても明晰な指示を細かくいただきました。細かいニュアンスの積み重ねが、彼女独特のグループ感と澄んだ響きを得て、挟間美帆さんの曲が自分たちの力で出来上がってきました。あの 2 時間でバンドメンバーが感じた音楽的な深まりの実体験が、1 か月半のちの演奏会でも挟間さんの曲を取り上げたいという意欲につながりました。子どもたちに音楽の力を実感させ、大人になっても記憶に残るような、みなとみらい Super Big Band を目指し続けたいと思います。

事業企画グループ
チーフプロデューサー 菊地健一